

体外衝撃波碎石術（ESWL）クリニカルパス 患者さん用

稲城市立病院

月・日	入院日			退院日	
	月	日	破砕前	破砕後	
治療・処置	 入院 ・入院案内、身長・体重測定、検温 ・蓄尿の説明 ・破砕についてのオリエンテーション ・必要物品の確認をします （タオル・濡れても良い下着、カルクキャッチ） （カルクキャッチは売店で販売しています）		・破砕の時間まで排尿を我慢してもらう場合があります（必要な方には看護師が説明します） ・破砕室から開始時間の連絡があります ・痛み止めの坐薬をいれます ・歩いて破砕室まで向かいます	 ・車椅子、または徒歩で病室に戻ります ・カルクキャッチを使用して尿こしをしてください ・尿はトイレの袋の中に溜めてください ・尿こしをして石が出た際は、捨てずに看護師に知らせてください	 退院 ・次回の外来日を確認して下さい ・退院処方がある場合があります ・入院費の計算は9時30分頃できます ・退院は10時前後になります
点滴			 点滴があります	 点滴と抗生剤があります	 点滴はありません
検査			 お腹のレントゲンを撮影します	 お腹のレントゲンを撮影します	
食事	 破砕が終わるまで、飲水・食事は出来ません		 飲水・食事は出来ません	 積極的に飲水をしましょう 夕から食事が始まります	
活動・安静度	 制限はありません			制限はありませんが、ベッドで安静にしましょう	制限はありません
清潔				 シャワーOK	入浴OK
注意点	 ・薬を服用している方は看護師にお知らせ下さい		 ・分からないこと、聞きたいことがありましたら遠慮せずにおっしゃって下さい	 ・腰痛が出る場合があります ・石が出る際、痛みを伴うことがあります。痛みが強い時は痛み止めを使用します ・2～3日 血尿が出る場合があります ・熱が出る場合があります	 ・採取した石は次回外来日に持参して下さい ・①濃い血尿が見られる、 ・②血の塊が出て続く、 ・③痛みが続く、 ・④高い熱が出た、等、 ・何か気になることがありましたら外来受診をしてください
看護目標	・入院生活や破砕について理解でき、不安や心配が軽減される		・苦痛時、速やかに対応を受ける事が出来、苦痛が軽減される	・退院に向け不安なく過ごすことができる ・排尿がスムーズに行える	・退院後の生活に不安がない

※このスケジュールは入院時点で予測されるものであり、入院後のご様子で変更となる場合があります